

## はしがき

昨年の4月1日から名古屋大学では文学研究科・国際言語文化研究科・国際開発研究科国際コミュニケーション専攻の2研究科1専攻が統合して、新しく「人文学研究科」となった。これまで3部局に別れていた言語学や言語教育の研究者が集まり、教育・研究の厚みがさらに増すこととなった。一方で、大学を取り鳴く環境は年々厳しくなり、教員が研究に費やす時間は年々減る一方である。このような状況の中でいかに効率よく研究できるかを模索しているところである。

2018年12月16日

(杉村泰 記)

### 名古屋大学言語文化研究会

木下	徹	玉岡	賀津雄
杉村	泰	勝川	裕子

## 執筆者一覧(掲載順)

杉村 泰	人文学研究科人文学専攻日本語教育学分野・教授
難波 えみ	国際言語文化研究科日本語文化専攻博士後期課程
張 婧禕	人文学研究科人文学専攻・助教
陳 曦	西安外国語大学日本経済文化学院・副教授 (国際開発研究科国際コミュニケーション専攻博士後期課程修了)
牛 迎春	西安外国語大学日本経済文化学院語文学専攻課程修了
南 明世	国際言語文化研究科日本語文化専攻博士後期課程
玉岡 賀津雄	人文学研究科人文学専攻日本語教育学分野・教授
佐藤 俊樹	甲府ゼミナール・講師
崔 丹	名古屋中国語学院・非常勤講師 (国際言語文化研究科国際多元文化専攻博士後期課程修了)

## 目 次

杉村 泰	日本語のオノマトペ「チクチク」、「チクッ」、「チクリ」、「チクリチクリ」の記述 的研 ……………	5
杉村 泰	日本語のオノマトペ「キュン」、「キュンキュン」、「キューン」、「キュッ」、 「キュッキュッ」の記述的研究 ……………	25
難波 えみ	様態と結果の副詞的表現の情報構造上の特性 ……………	45
張 婧禕	日本語母語話者による中日同形語の主観的音韻類似性判断の 背景諸要因 ……………	61
陳 曦・牛 迎春	「指示詞＋名詞」構文による感情・評価表現の中日対照 —「そんな」、「这种/那种」を中心に— ……………	79
南 明世	ピア・レスポンスを踏まえた作文教育による文法指導について ……………	97
玉岡 賀津雄・張 婧禕・佐藤 俊樹	日本語における二重対格制約の心理的実在の検討 ……………	115
崔 丹	現代中国語の“来”“去”の用法に見られる対称性と非対称性 ……………	131

『ことばの科学』の執筆要項及び第1号～31号の内容に関してはホームページをご覧ください。

<http://www.lang.nagoya-u.ac.jp/bugai/kokugen/nichigen/0-kyouiku/research/kotoba.html>

